



平成24年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月18日

上場会社名 MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社

上場取引所 東 大 名

コード番号 8725 URL <http://www.ms-ad-hd.com>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 江頭 敏明

問合せ先責任者 (役職名) 経理部連結決算チーム長 (氏名) 堀江 徳至

TEL 03-6202-5273

四半期報告書提出予定日 平成23年11月25日 配当支払開始予定日

平成23年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期中間期	2,095,327	21.7	9,203	△86.9	7,141	△82.2
23年3月期中間期	1,721,149	69.5	70,515	△14.3	40,060	△29.5

(注) 包括利益 24年3月期中間期 △111,819百万円 (—%) 23年3月期中間期 △132,023百万円 (—%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期中間期	11.48	—
23年3月期中間期	63.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期中間期	13,941,081	1,505,243	10.7
23年3月期	11,445,003	1,633,381	14.1

(参考) 自己資本 24年3月期中間期 1,485,286百万円 23年3月期 1,615,228百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	27.00	—	27.00	54.00
24年3月期	—	27.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	27.00	54.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,900,000	14.5	24,000	14.3	6,000	10.7	9.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：有

新規 1社 (社名) 三井住友海上プライマリー生命保険株式会社、除外 1社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期中間期	633,291,754 株	23年3月期	633,291,754 株
② 期末自己株式数	24年3月期中間期	11,384,059 株	23年3月期	11,379,824 株
③ 期中平均株式数(中間期)	24年3月期中間期	621,909,665 株	23年3月期中間期	626,166,100 株

※中間監査手続の実施状況に関する表示

この四半期(中間期)決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期(中間期)決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表の中間監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1)業績予想については、本資料の発表日現在において、入手可能な情報及び、一定の前提に基づいて作成したものであるため、実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提条件その他の関連する事項については、【添付資料】2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(2)個別業績の概要については、投資情報としての重要性が大きいと判断し、記載を省略しております。

(3)当社は特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表を作成していません。

【添付資料】

添 付 資 料 の 目 次

	頁
1. 当四半期（中間期）決算に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	
追加情報	2
3. 中間連結財務諸表	
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
[平成 23 年 9 月中間期 決算説明資料]	(別添)

1. 当四半期（中間期）決算に関する定性的情報

（1）連結経営成績に関する定性的情報

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による厳しさが残るなか、サプライチェーンの立て直しにより生産や輸出が持ち直すなど、緩やかながらも回復の動きが見られましたが、期後半には円高や株式相場下落が進み、景気の不透明感が増す状況となりました。

このような経営環境のもと、当中間連結会計期間における当社グループの業績は次のとおりとなりました。

経常収益は、保険引受収益が1兆9,944億円（うち正味収入保険料1兆3,036億円）、資産運用収益が959億円、その他経常収益が49億円となった結果、2兆953億円となりました。一方、経常費用は、保険引受費用が1兆5,428億円（うち正味支払保険金9,518億円）、資産運用費用が2,865億円、営業費及び一般管理費が2,527億円、その他経常費用が43億円などとなった結果、2兆861億円となりました。

以上の結果、経常利益は前年同期に比べ613億円減少し、92億円となりました。経常利益に特別損益、法人税及び住民税などを加減した中間純利益は、前年同期に比べ329億円減少し、71億円となりました。

なお、10月以降、タイにおいて多くの日系企業が入居する複数の工業団地が冠水するなどの洪水被害が発生し、当社グループにおいては、現地に災害対策室を立ち上げお客さまとのコンタクトを取るなど、被災状況の確認に努めております。損害額の見積りは未だ困難な状況にありますが、下期には、現場立会による損害確認の進捗に伴い多額の発生保険金（正味支払保険金と支払備金繰入額の合計）の計上が見込まれます。このうち、国内損害保険子会社における正味支払保険金については、その大部分に相当する金額の異常危険準備金の取崩しが生じるものと見込まれます。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

当中間連結会計期間末の総資産は、三井住友海上プライマリー生命保険株式会社が当中間連結会計期間に持分法適用関連会社から新たに連結子会社となったことなどにより、前連結会計年度末に比べ2兆4,960億円増加し、13兆9,410億円となりました。また、純資産につきましては、その他有価証券評価差額金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ1,281億円減少し、1兆5,052億円となりました。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、経常収益3兆9,000億円、経常利益240億円、当期純利益60億円と予想しております。なお、中間期の連結業績及び今後の見通しを勘案し、平成23年5月19日発表の予想数値を修正しております。予想の修正に関する事項につきましては、本日（平成23年11月18日）発表の「平成24年3月期（通期）の連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

業績予想の主な前提条件は次のとおりであります。

- ・ 正味収入保険料については、過去からの業績推移などを勘案した、当社独自の予測に基づいております。
- ・ 当年度発生の自然災害（国内）に係る発生保険金（正味支払保険金と支払備金繰入額の合計）については、三井住友海上火災保険株式会社で250億円、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社で180億円を見込んでおります。
- ・ タイの洪水による影響については、現場立会による損害確認が困難な中、一定の前提を置き、発生保険金約1,300億円（異常危険準備金の取崩を反映した税引後の当期純利益への影響額は約150億円。）を織り込んでおります。
- ・ 三井住友海上きらめき生命保険株式会社とあいおい生命保険株式会社の合併関連費用を特別損失として105億円見込んでおります。
- ・ 期末の為替レート及び株式相場については、平成23年9月末から大きく変動しない前提としております。
- ・ 当社の連結業績予想は上記を含め一定の前提条件に基づいて作成しておりますが、実際の業績は様々な要因によって見通しとは大きく異なることがあり得ます。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

追加情報

当中間連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 中間連結財務諸表
 (1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
現金及び預貯金	623,606	500,161
コールローン	52,554	51,614
買現先勘定	23,094	65,984
債券貸借取引支払保証金	26,535	-
買入金銭債権	117,169	123,830
金銭の信託	11,580	569,445
有価証券	7,818,573	9,855,214
貸付金	1,056,523	1,007,779
有形固定資産	498,926	496,130
無形固定資産	124,553	131,179
その他資産	804,828	767,462
繰延税金資産	294,397	380,869
支払承諾見返	2,500	2,500
貸倒引当金	9,839	11,089
資産の部合計	11,445,003	13,941,081
負債の部		
保険契約準備金	9,114,317	11,766,956
支払備金	1,287,132	1,286,285
責任準備金等	7,827,184	10,480,671
社債	164,963	164,969
その他負債	386,298	357,562
退職給付引当金	103,817	109,550
役員退職慰労引当金	1,801	1,645
賞与引当金	20,075	16,576
特別法上の準備金	13,952	11,998
価格変動準備金	13,952	11,998
繰延税金負債	3,896	4,077
支払承諾	2,500	2,500
負債の部合計	9,811,622	12,435,837
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	682,754	682,753
利益剰余金	506,696	496,864
自己株式	24,785	24,793
株主資本合計	1,264,664	1,254,825
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	409,337	278,496
繰延ヘッジ損益	6,234	16,103
為替換算調整勘定	65,007	64,138
その他の包括利益累計額合計	350,564	230,461
少数株主持分	18,152	19,957
純資産の部合計	1,633,381	1,505,243
負債及び純資産の部合計	11,445,003	13,941,081

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
経常収益	1,721,149	2,095,327
保険引受収益	1,599,116	1,994,456
(うち正味収入保険料)	1,301,611	1,303,670
(うち収入積立保険料)	114,356	93,688
(うち積立保険料等運用益)	33,545	30,870
(うち生命保険料)	113,888	205,505
(うち支払備金戻入額)	-	12,106
(うち責任準備金等戻入額)	31,109	343,743
資産運用収益	112,345	95,943
(うち利息及び配当金収入)	107,341	99,219
(うち金銭の信託運用益)	37	167
(うち有価証券売却益)	29,632	26,159
(うち金融派生商品収益)	6,016	-
(うち積立保険料等運用益振替)	33,545	30,870
その他経常収益	9,687	4,927
経常費用	1,650,633	2,086,124
保険引受費用	1,363,362	1,542,837
(うち正味支払保険金)	783,877	951,832
(うち損害調査費)	67,622	66,025
(うち諸手数料及び集金費)	234,674	243,836
(うち満期返戻金)	232,696	186,129
(うち生命保険金等)	28,758	87,656
(うち支払備金繰入額)	7,416	-
資産運用費用	34,726	286,588
(うち金銭の信託運用損)	255	35,324
(うち売買目的有価証券運用損)	4	-
(うち有価証券売却損)	10,433	5,899
(うち有価証券評価損)	15,121	53,992
(うち金融派生商品費用)	-	196
(うち特別勘定資産運用損)	-	180,900
営業費及び一般管理費	249,705	252,769
その他経常費用	2,839	4,307
(うち支払利息)	864	1,128
保険業法第113条繰延額	-	379
経常利益	70,515	9,203

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
特別利益	13,933	7,323
固定資産処分益	390	797
負ののれん発生益	13,543	3,311
特別法上の準備金戻入額	-	3,214
価格変動準備金戻入額	-	3,214
特別損失	35,036	9,613
固定資産処分損	1,114	1,040
減損損失	3,398	2,761
特別法上の準備金繰入額	2,450	-
価格変動準備金繰入額	2,450	-
不動産圧縮損	29	-
その他特別損失	28,044	5,811
税金等調整前中間純利益	49,412	6,913
法人税及び住民税等	12,777	8,459
法人税等調整額	3,744	9,514
法人税等合計	9,032	1,055
少数株主損益調整前中間純利益	40,380	7,968
少数株主利益	319	826
中間純利益	40,060	7,141

(中間連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	40,380	7,968
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	172,857	130,671
繰延ヘッジ損益	11,762	9,869
為替換算調整勘定	11,429	1,108
持分法適用会社に対する持分相当額	120	94
その他の包括利益合計	172,403	119,788
中間包括利益	132,023	111,819
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	132,591	112,960
少数株主に係る中間包括利益	568	1,141

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	100,000	100,000
当中間期末残高	100,000	100,000
資本剰余金		
当期首残高	132,690	682,754
当中間期変動額		
株式交換による増加	550,064	-
自己株式の処分	0	0
当中間期変動額合計	550,064	0
当中間期末残高	682,754	682,753
利益剰余金		
当期首残高	541,520	506,696
当中間期変動額		
剰余金の配当	21,581	16,791
連結範囲の変動	1,871	181
中間純利益	40,060	7,141
当中間期変動額合計	16,608	9,831
当中間期末残高	558,129	496,864
自己株式		
当期首残高	14,687	24,785
当中間期変動額		
自己株式の取得	10,074	10
自己株式の処分	12	3
当中間期変動額合計	10,062	7
当中間期末残高	24,749	24,793
株主資本合計		
当期首残高	759,522	1,264,664
当中間期変動額		
株式交換による増加	550,064	-
剰余金の配当	21,581	16,791
連結範囲の変動	1,871	181
中間純利益	40,060	7,141
自己株式の取得	10,074	10
自己株式の処分	11	2
当中間期変動額合計	556,610	9,839
当中間期末残高	1,316,133	1,254,825

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成22年 4月 1日 至 平成22年 9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年 4月 1日 至 平成23年 9月30日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	582,980	409,337
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	172,854	130,840
当中間期変動額合計	172,854	130,840
当中間期末残高	410,126	278,496
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	2,138	6,234
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	11,762	9,869
当中間期変動額合計	11,762	9,869
当中間期末残高	13,900	16,103
為替換算調整勘定		
当期首残高	40,309	65,007
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	11,560	869
当中間期変動額合計	11,560	869
当中間期末残高	51,870	64,138
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	544,809	350,564
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	172,652	120,102
当中間期変動額合計	172,652	120,102
当中間期末残高	372,156	230,461
少数株主持分		
当期首残高	6,750	18,152
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1,430	1,804
当中間期変動額合計	1,430	1,804
当中間期末残高	8,180	19,957
純資産合計		
当期首残高	1,311,082	1,633,381
当中間期変動額		
株式交換による増加	550,064	-
剰余金の配当	21,581	16,791
連結範囲の変動	1,871	181
中間純利益	40,060	7,141
自己株式の取得	10,074	10
自己株式の処分	11	2
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	171,222	118,298
当中間期変動額合計	385,388	128,137
当中間期末残高	1,696,471	1,505,243

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。